

第3期坂井市国保データヘルス計画（令和6～11年度）

資料7

保険者の健康課題

- ・急性心筋梗塞や心不全などの心臓疾患の標準化死亡比が高い
- ・高血圧等の健診検査値が高く、生活習慣改善意欲がないなど生活習慣病発症や心臓疾患につながるリスクがある
- ・特定健診を継続して受診する被保険者の割合が少ない（継続受診率7.6%）
- ・悪性新生物（がん）や腎不全、心臓疾患で高額な医療費が発生している
- ・重複受診や多剤処方者が一定数存在する。

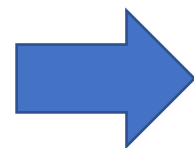


計画の目的

心臓疾患発症の基となる生活習慣病の発症と重症化予防に取り組み、被保険者の健康寿命延伸を図る

【中期目標】

- 被保険者の心臓疾患での死亡が減少する
- 特定健診受診者の生活習慣病重症化リスクが低下する
- 被保険者が生活習慣病発症予防のために生活習慣を改善する
- 被保険者が特定健診を継続して受診する
- 被保険者ががん検診を受診する
- 被保険者が後発医薬品を使用する
- 被保険者の重複多剤状況が解消される

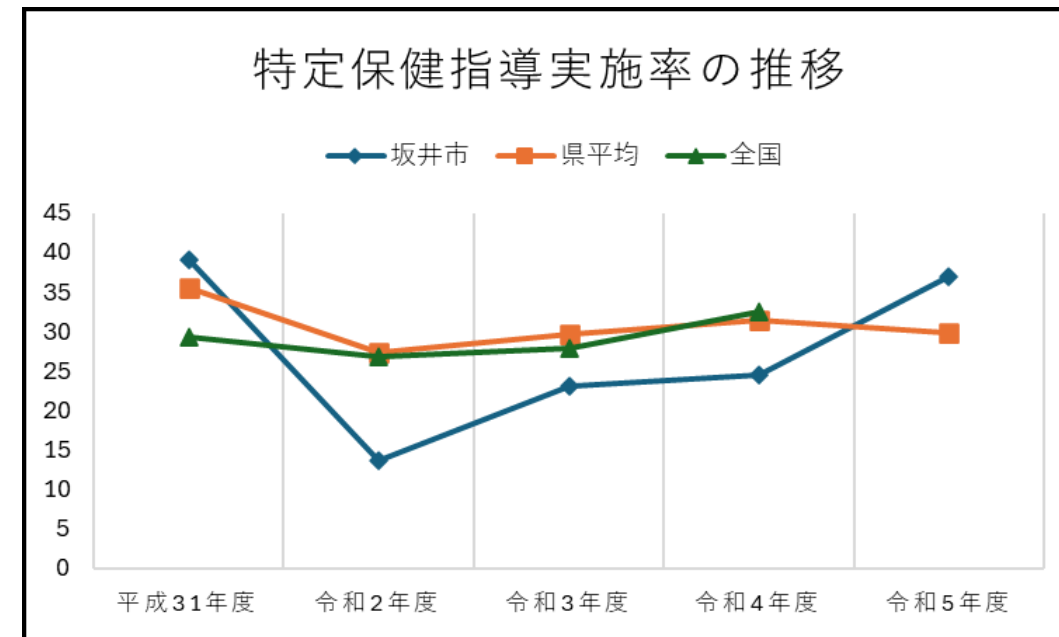
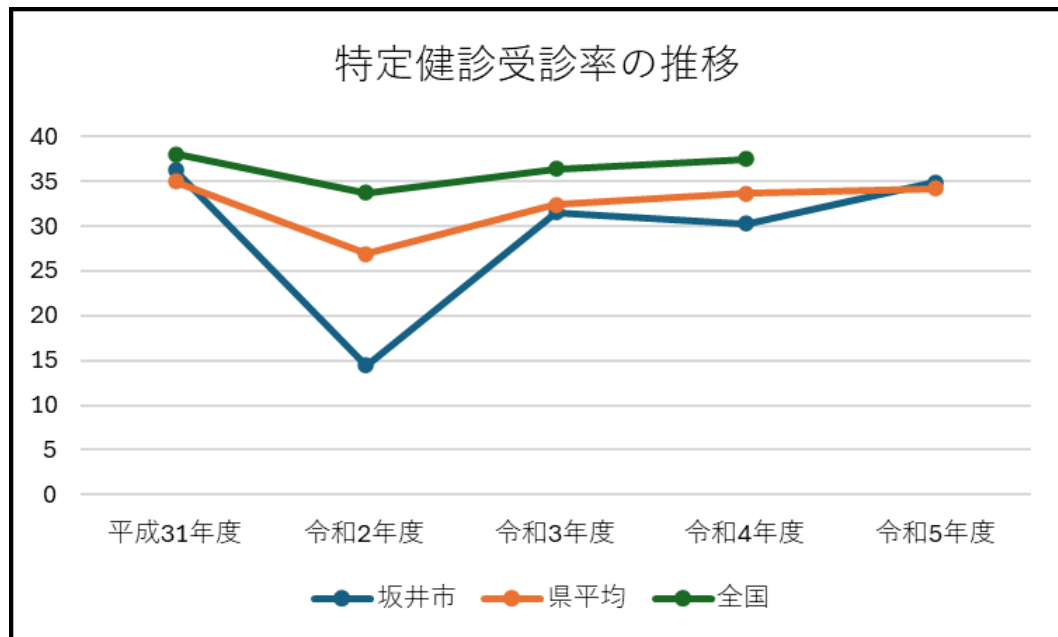


【主な評価指標と目標値（現状→R11年度）】

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| ○心臓疾患の危険因子（血圧）有所見者の割合 | 33%→30% |
| ○健診受診者のうち、HbA1cが6.5以上の者の割合 | 8.7%→7.9% |
| ○健診受診者のうち1日30分以上の運動習慣がないと答える者の割合 | 63.2%→57% |
| ○特定健診2年連続受診者の割合 | 59.6%→80% |
| ○特定健診受診率 | 30.3%→60% |
| ○がん検診受診率（県の実績値 5がん平均） | 81.4%→82% |
| ○特定保健指導実施率 | 24.5%→60% |
| ○重複・多剤処方状況の改善（改善者数/対象者数） | 0%→10% |

【データヘルス計画の各評価指標の実績および見込】

	評価指標	実績（2022）	実績（2023）	2025.1時点	目標（2026）	目標（2029）
被保険者の心臓疾患での死亡の減少	血圧有所見者の割合（収：140以上 又は 拡張：90以上）	33%	30.1%	31.2%	31.5%	30%
	脂質値有所見者の割合（HDL39以下 又は LDL150以上）	28%	18.2%	20.4%	26.5%	25%
生活習慣病重症化リスクの低下	特定保健指導対象者減少率	27%	26.5%	—	28.5%	30%
	健診で要医療値以上者の医療受診率	54.4%	53%	14.6%	60%	65%
	健診でHbA1cが6.5以上の割合	8.2%	8.2%	7.6%	8%	7.5%
	健診で咀嚼が良好な者の割合	83.1%	77.5%	83.1%	84%	85%
生活習慣の改善	特定保健指導実施率	24.5%	37%	前年度よりも上昇	45%	60%
	健診で喫煙している者の割合	11.2%	11.2%	12.1%	11%	10%
	運動習慣がないと答える者の割合	63.2%	62.8%	65.8%	60%	57%
特定健診を継続して受診する	2年連続特定健診受診割合	59.6%	66.3%	58%	70%	80%
	特定健診受診率	30.3%	34.9%	38%	50%	60%
がん検診を受診する	がん検診受診率（県 5 がん平均）	45.2%	39.2%	前年度同様	50%	健康増進計画
後発医薬品を使用する	後発医薬品使用割合	81.4%	83.1%	89.5%	<div><div></div></div>	82%
重複・多剤処方の改善	重複・多剤処方状況改善	0%	25%	確認中	<div><div></div></div>	10%



(単位：%)

	H31	R2	R3	R4	R5
坂井市	36.2	14.4	31.5	30.3	34.9
福井県	35	26.9	32.4	33.6	34.2
全 国	38	33.7	36.4	37.5	—

県提供：本県の市町国保の状況

(単位：%)

	H31	R2	R3	R4	R5
坂井市	39.1	13.6	23	24.5	37
福井県	35.6	27.4	29.7	31.4	29.8
全 国	29.3	26.9	27.9	32.5	—

県提供：本県の市町国保の状況

【評価指標】

【対応する保健事業】

【主な取り組み】

心臓疾患の危険因子（血圧）
有所見者の割合の減少

健診受診者のうち1日30分以上の
運動習慣がないと答える者の割合

健診受診者のうち、HbA1cが6.5
以上の者の割合の減少

特定保健指導実施率向上

特定健診2年連続受診者の割合の
増加

特定健診受診率向上

がん検診受診率向上

重複・多剤処方状況の改善

生活習慣病予防事業

生活習慣病重症化予防事業

特定保健指導

特定健診

がん検診

重複・多剤処方改善

健康増進計画との連携をとり実施

○運動機会の拡充

・歩こっさ+の啓発（健診結果送付時・保健指導時等）
（拡）集団健診会場での運動教室実施（実施回数増）

○減塩・野菜摂取促進

・特定保健指導・健康教室等での啓発協力

○要医療値以上者への医療受診勧奨活動

○健診結果レポートによる生活習慣改善の促し

○医療機関との連携による保健指導

○保健指導対象者を指導に促す取り組み

（新）集団健診来場時に初回面談（分割）の実施

（新）医療機関へ保健指導への参加勧奨への協力依頼

○継続受診を促す取り組み（いつのまにか予約、健診結果レポート）

（拡）魅力ある集団健診会場づくり（運動教室の共催）

（拡）65歳以上の被保険者の自己負担金の見直し

（新）新規受診者へのインセンティブ

○スムーズな集団健診予約体制維持（WEB、電話）

○40歳以上の被保険者への健診とがん検診受診券発行

（拡）65歳以上の被保険者の自己負担金の見直し

○服薬情報通知及び保健指導